沖水中学校便り

令和５年　１月
毎朝ボランティアで
あいさつ運動をしています

教育目標　『自他共栄』
感謝の心と自他を大切にする心をもち、
たくましく生きる生徒の育成
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
〇TEL 38-1335　FAX 38-6760
〇https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4307

新型コロナウイルス・インフルエンザ警戒中！

２年生の教室（授業中）もしっかり換気されていました。

新学期に入り、あっという間に１月が過ぎようとしています。新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザの大流行もあり、本校においても警戒しているところです。現在は、流行というほどの広がりはみられません。ご家庭でも、朝の体温測定や手洗いうがい等のお声かけをしていただくなど、健康管理に努めていただいているかと思います。ありがとうございます。

先日は、学校薬剤師の先生が来校し、教室の二酸化炭素濃度の測定が行われました。測定の結果は、換気が十分になされているということで合格をいただきました。測定が行われた１年生の教室は、各窓しっかり開いていたということでした。換気は、「常時 15 センチくらい開ける（全開でなくて OK！）」「1 か所の窓だけでなく、2 か所の窓を対角線に開ける」ことが有効です。先週は最強寒波も到来し、しばらくは寒い毎日が続きそうですが、換気を徹底して感染症の流行を防ぎましょう。

～～～　各学年の新学期の様子です　～～～

【１年生】

総合の学習の時間で、調べた職業について発表しています。友だちの発表を聞いて初めて知る職業や仕事の内容もあるようです。また、互いの発表の仕方にも注目し、良い点をお互いに学んでいます。

【２年生】

立志式へ向け、準備をしています。将来のことを考える等、自分を見つめ、作文を書きました。沖水中学校を支える学年としての自覚を持ち、落ち着いた行動や元気なあいさつができる生徒が増えてきました。

【３年生】

本格的な受験シーズンをむかえ、昼休みにも勉強をしたり先生に質問したりする人が増えています。「受験はチーム戦」として、学年一丸となって取り組む姿は、後輩たちのよいお手本です。

各学年とも、３学期は１年間のまとめであり、次年度へとつながる大事な時期だということを自覚して、落ち着いた学校生活を送ることができています。２月１７日（金）には、２年生が立志式で、１年生は授業参観で成長した姿を見せてくれると思います。

本の一文

書名『君たちはどう生きるか』　著者：吉野源三郎

僕たちは、自分で自分を決定する力をもっている。

左の言葉は、『君たちはどう生きるか』という小説の一文です。近年漫画化もされ、今年の夏には、ジブリによる映画が公開予定なので、聞いたことがある！という人もいるかもしれません。この一文は、主人公（コペル君）が、友達を裏切った形になってしまったことに悩み、自分自身を責めている時に、そのことを知ったおじさんから、コペル君に届いたメッセージの中の一文です。

「僕たちは、自分で自分を決定する力を持っている。だから、誤りを犯すこともある。しかし、僕たちは、自分で自分を決定する力を持っている。だから、誤りから立ち直ることもできるのだ。」

これから皆さんは、コペル君と同じように時には失敗をしたり、それを悔やんだりすることもあると思います。その時々に「自分はどうすべきなのか」を自分に問い、答えを探すことで、自分を高めてほしいと思います。